



1月17日(火)

森安町政 3期目のスタート 伯耆町長選、森安保氏が無投票3選

任 期満了に伴う伯耆町の町長選挙が1月17日に告示され、現職で無所属の森安保氏(58)のほかに立候補の届け出がない無投票当選について森安町長は、「町民の皆様は、これまでの取り組みと姿勢を評価していただいた結果と受け止めている。身の引き締まる思いです」と話しました。

また、3期目の抱負について、「上下水道料金の上昇など、人口減少に伴い、今後住民の負担が大きくなる。この圧力をやわらげるために、基礎自治体としての役割をしっかりと果たし、本町の住みよさを向上させたいです」と力強く語りました。



▲3期目の抱負を語る森安町長

「家庭教育ハンドブック」 「保小中一貫カリキュラム」完成

伯 耆町は、地域とともにある学校づくりを基盤とした保小中一貫教育の推進の一環として、保護者が小中9年間を見通した家庭教育ができるように、「家庭教育ハンドブック」を作成しました。この冊子は、小学校入学前から中学校卒業後までを前・中・後期編の3冊に分けて、家庭学習の習慣や基本的な生活習慣を身に付けさせるためのポイントを紹介します。小中学生がいる家庭に学校から配付するほか、伯耆町ホームページで公開します。

また、教職員が小中学校9年間の各教科の学習の流れを把握し、授業に臨むための「保小中一貫カリキュラム」も完成しました。本町の児童・生徒がつまずきやすい学習内容に対して、町内の小中学校教職員が考案した効果的な指導事例も紹介しています。

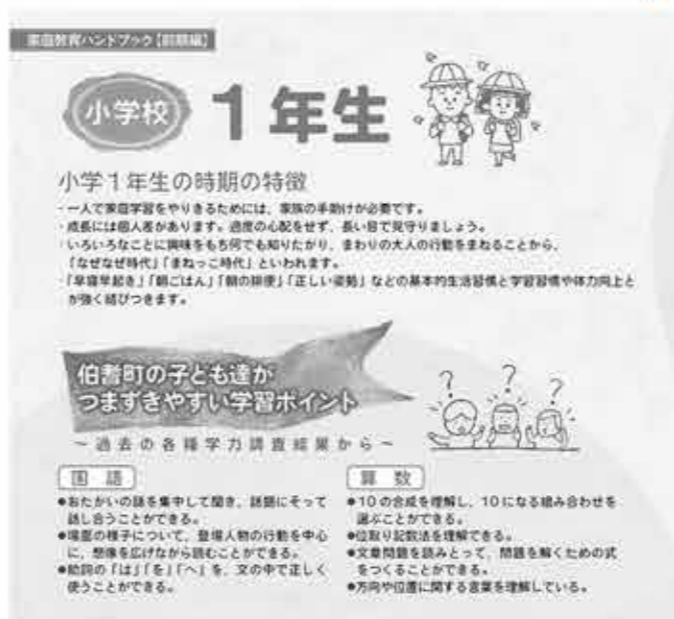
問い合わせ先

教育委員会事務局 総務学事室
TEL:085916210927



▲保小中一貫カリキュラム

▲家庭教育ハンドブック



▲小学1年生は「親子で一緒に宿題をして、最後までやりきる心地よさを体験させる」ことをポイントとして紹介

1月21日(土)

地域活性化を目指し意見交換 ほうきまちづくり円陣の会 第4回事例発表交流会

地 域の活性化を目指し、町内のまちづくり団体、集落、企業で組織された「ほうきまちづくり円陣の会」の第4回事例発表交流会が1月21日(土)、溝口公民館で行われました。この交流会は、同会メンバーが、情報交換を通して互いの取り組みを共有し、今後の活動に活かすために毎年実施しています。

当日は、米子市立山陰歴史館館長・國田俊雄さんが歴史講演会を行い、大山寺の歴史や大山牛馬市の成り立ちなどを紹介。続いて、日光交流センター「山隠れの里」代表・伊藤明美さんが、廃園となった日光保育所を農村レストラン「山隠れの里」として再生させた設立当時からこれまでを振り返り、その成果と今後の課題を発表しました。その後、メンバーらは「活性化には若い世代の声が必要」、「人が集まる拠点づくりも必要」など、活発に意見を交わしました。



▲「山隠れの里」への思いを語る伊藤明美さん

▲大山道と伯耆町の歴史を語る國田俊雄館長

1月31日(火)

永年の功労をたたえて 平成28年度伯耆町定例表彰式

公 共の利益や福祉の増進に貢献された方、町民の模範となる活動をされた方などを表彰する定例表彰式を1月31日(火)、伯耆町農村環境改善センターで開催しました。今年度は功労表彰者5人、善行表彰者1人に、森安保町長から表彰状と記念品を贈呈しました。

伯耆町定例表彰者

※順不同・敬称略、()内は表彰された功績

功労表彰

- 大橋 幹男 (農業委員会委員)
- 圓山 湧一 (保護司)
- 長田 敦男 (保護司)
- 中田 範幸 (保護司)
- 細田 良恵 (地域活動)

善行表彰

- 朝田 翠 (普く女合唱団における慰問活動)



▲式に出席した表彰者の方々(右から3、4、5番目の順に)大橋幹男さん、細田良恵さん、朝田翠さん

▲多年にわたり農業委員会委員を務め、地域の農業振興に寄与した大橋幹男さん